



社会福祉法人さぽうとにじゅういち

事業名

生活支援事業

難民・避難民等の日本語力・生活力・親力（おやりよく）向上応援プロジェクト

取組内容

難民的背景をもつ「親」を主な対象として、「親」としての自立度を向上させることを目標に、**対面型、オンライン型の学習支援室**の開催、「**親力（おやりよく）向上のためのワークショップ**」を実施した。

①対面型、オンライン型学習支援室

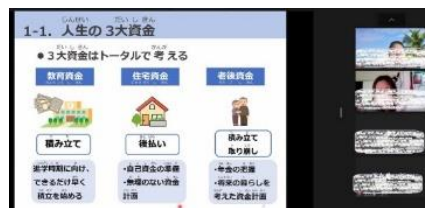
- ・会場：難民を助ける会会議室（品川区）
- ・実施日：原則毎週土曜日 10時～19時 全63回開催



今日は大学生と！

②親力向上のためのワークショップ開催（オンライン）

- ・実施日：2023年12月～2024年2月の土曜日午後2時間程度 全5回開催
- テーマ例：「子育て世代の家計管理」「防災のキホン」など



今日は「人生の3大資金」から

効果

- ・ 様々な形での参加が可能であったことから、親も子どもも日常生活に「**学びの時間**」をもつようになった
- ・ 親同士が共に「**お金**」や「**教育**」のことを学び、「**親力（おやりよく）**」を向上させた

事業を振り返って

学習支援室チーフコーディネーター 矢崎 理恵さん

今回の事業は親が子どもに依存する状況の改善を目標として、「親力（おやりよく）」向上を目指しました。精力的に日本語学習に励み、家計管理や税金など幅広く生活について学んだときに「親たち」が見せる満足気な表情が印象に残ります。今後もさらなる親のエンパワーメントを目指して活動を継続、発展させていきます。